

平成 28 年度事務事業評価表 (一般用)

事務事業名		070309 重度障害児紙おむつ給付事業		担当部課	部課コード	070300	2998-9223		
事業コード		070309		子ども福祉課					
開始年度		平成 13 年度		終了年度	年度				
グループ		障害児支援担当							
事業の概要	事業の種類別	自治事務		法定受託事務		法定受託 + 附加			
	分野別計画・指針	所沢市障害者支援計画		所沢市重度障害児等紙おむつ給付要綱		根拠法令			
	関連・類似事業	日常生活支給事業 (障害児)							
	総合計画の体系	章	健康・福祉	節	障害者福祉	基本方針	生活支援の充実		
事業開始の背景	脳性麻痺等肢体不自由児には、身体障害者福祉法又は児童福祉法により紙おむつの購入費が支給されているが、それらの制度では障害の種類や発症年齢等に制限があるため、その対象とならない障害児からの要望もあり制度化を図った。								
事業の内容	目的 (どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)								
	在宅の重度障害児に対して紙おむつの購入費を給付することにより、福祉の向上と経済的負担の軽減を図る。								
	対象 (誰を、何を対象としているのか)	対象数	単位	平成 26 年度	47	人			
	重度障害児 (身障手帳1・2級、療育手帳マルA・Aか同程度) のうち、当事業の支給決定を受けたもの。			平成 27 年度	44	人			
事業の具体的な内容及び実施方法									
(内容) 身体障害者手帳1・2級所持、療育手帳マルA・A所持又は知的障害者更生相談所若しくは児童相談所で同等と判定された者で、常時失禁状態にある者に対して紙おむつの給付を行う。									
(実施方法) 対象児は、医師の意見書を添えて市に認定申請を行う。 認定された者は、毎月、前月分の紙おむつ代領収書を添えて、支給申請をする。 市は、審査のうえ、費用の支給を行う。									
経費	会計種別	一般会計		平成 26 年度 (千円)	平成 27 年度 (千円)	平成 28 年度 (千円)			
	予算現額			2,322	3,198	3,198			
	決算 (見込み含む)			2,321	3,186				
	(非常勤特別職員) (臨時的任用職員)	(0.00 人)	(0.02 人)	(0.00 人)	(0.10 人)				
	正規職員人件費	0.48 人	4,186	0.54 人	4,676				
	事業費合計	6,507		7,862					
財源内訳	一般財源	6,507		7,862	3,198				
	国・県支出金	0		0	0				
	その他 ()	0		0	0				
実績	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標		
	活動実績	対象者実人数	実績	人	41	44	40	40	
		延べ利用人数	実績	人	349	507	444	444	
		延べ支給額	実績	千円	2,321	3,186	3,198	3,198	
成果	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標		
	成果指標	延べ利用人数	実績	人	目標値	252	372	444	444
				実績	349	507	<input checked="" type="checkbox"/> 実績 拡大図る <input type="checkbox"/> 実績 縮小図る		
	目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	138	136	どちらかをチェックしてください	
改善点	(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)			(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析					
	子ども福祉ガイドの活用等による、わかりやすい制度説明や、保護者からの聞き取り等により、適切な利用支援を行った。								
評価	評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 終了	方向性の	事業実施方法 (複数選択可)	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他	理由	子ども福祉ガイドの活用等により、福祉サービス等の各種制度についてわかりやすい説明に努める。		
				次年度予算	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 現状維持	理由	利用者が増加傾向であるため。		
評価	(1)平成28年度に取り組んでいる状況			(2)今後の方向性					
	子ども福祉ガイドを活用するなど、わかりやすい制度説明や、市ホームページへの掲載等の幅広い情報提供を行うとともに、適切な利用支援を行っている。			福祉の向上と経済的負担の軽減を図るため、今後もケースワーカーを中心に、障害児や保護者の意向を確認しながら、適切なサービスの提供に努めていく。					
	評価日	H28.8.18	評価者職氏名	子ども福祉課長 市来 広美					
環境影響	有益な環境影響		有害な環境影響を及ぼす原因活動	紙の使用	規制を受ける環境法令等	無	緊急事態	無	